



心と体を温め ぬくもり届ける



合同会社M A T U B Aは2019年5月『皆で幸せに生きる』を理念に開業いたしました。鍼灸マッサージ院、美容室の経営の傍ら、お客様や患者さんの心と体を支え、寄り添うためにできる事はないか、と考え『どなたでも使用できる、低温火傷に極力配慮したカイロ"うみのかHokoHoko"』を作成し。塩と珊瑚で製作した天然カイロは、繰り返し使用でき、不要になった際には海に還す事も出来る循環型のカイロです。赤ちゃんから体にハンディーのある方等まで、幅広い方々にご利用頂いております。

«主な取組み»

- ◆HokoHokoは、障がい者施設の方々のお力を借りて製作しております
- ◆2023年12月『Fire Warmth』として、豊橋消防本部消防士憧れプロジェクトのPRグッズとして認定
- ◆障がい者施設でのみ製作出来るよう、権利を得るため特許申請。2024年10月特許取得

2030年SDGsのゴールに向けて

2030年に向け、特許を活かし全国の障がい者施設で各地方の塩や珊瑚、貝等を使った『ご当地HokoHoko』の製作、販売を目指します。うみのかイロHokoHokoを通じ、障害を持った方もそうでない方も、協力しあい、共に歩める社会を目指し、地域資源、環境資源を循環させ、人にも環境にも優しい商品で、皆様にぬくもりを届けて参ります。



企業・団体名：合同会社M A T U B A
住所：豊橋市三ノ輪町1-56
電話番号：0532-62-7557
主要業務：製造販売
ホームページURL：hokohoko.jp



私たちがつくる 未来をつくる「未来を担う 人を育むまち・豊橋」



豊橋市では2019年7月に「SDGs未来都市」に選定されて以降、SDGs推進パートナー制度を設立し、多くの皆さんに本市の取り組みについてご賛同いただくなど、官民一体となってSDGsの普及啓発を進めてまいりました。今後は、市民、企業の皆さまの「行動」が持続可能な未来実現へのカギであるとともに、より一層の行動促進と定着を図っていくため、私たちはこれからもさまざまなパートナーと手を取り合いSDGsのゴールに向けて進んでいきます。

【主な取組み】

- 『豊橋市SDGs推進パートナー制度』：豊橋市と共にSDGsの取組みを推進していただける企業や団体を募集。それぞれの有する資源や知見等を生かし、共に目指すゴールや豊橋市の地域課題の解決に向け連携し、持続可能な取組や活動を推進するとともに、SDGsの普及啓発を図る。（令和5年度末時点で653団体を登録。）
- 『豊橋市高校生・大学生SDGsアクション』：次世代を担う若者からSDGsやまちづくりに関する課題を解決する取組みを募集。アクションを起こした学生を称え、授賞式を実施。
- イベント等への出展：市内の小中学校、高校、大学、企業等に向けてSDGsをテーマにした出前授業を実施。その他各種イベントに出展し本市の取組み紹介や、SDGsカードゲーム等、周知啓発活動を実施。

2030年SDGsのゴールに向けて

2030年、豊橋市はどんなまちになっているでしょうか？

未来のまちをつくるのは、私たち一人ひとりです。私たちがまちづくりを自分事として考え、主体的に、そしてさまざまなパートナーとともに活動していくことで、夢と希望に満ちあふれる未来が切り拓かれていくはずです。

SDGsも後半戦です。市民、企業そして自治体など、豊橋市に関わる全てのメンバーがSDGsの目指すゴールに向けて、共に手を取り合い、一人ひとりが、今できることからSDGsに取り組むことで、持続可能な未来の豊橋を築くことができると信じています。



企業・団体名：豊橋市
住所 : 愛知県豊橋市今橋町1番地
電話番号 : 0532-51-2180
主要業務 : 公務
ホームページURL : <https://www.city.toyohashi.lg.jp/38334.htm>